

ヘルスケア産業研究会 第1回勉強会のご案内

高齢化の進展や健康・医療ニーズの多様化を背景として、介護・ヘルスケア関連産業の振興は、地域経済の活性化や住民の生活の質向上において重要な役割を果たすものと期待されています。一方、富山県の介護福祉施設においては、介護人材の不足や近年、国、県等の補助事業の強化により、介護テクノロジーの導入が進められていますが、有効活用率の低さや導入される機器が限定的で、施設により整備の温度差があるなどの課題が残されています。

このような現状に鑑み、介護施設と機器開発企業および行政や支援機関が連携して課題や情報を共有し、介護福祉現場のニーズに即した製品開発を行い、成果を実証して実用化に結びつけることが重要となります。今回は、介護事業団体から現場ニーズや直面している課題を説明いただき、ヘルスケア産業研究会員と行政機関による「ニーズ・シーズの意見交換会」となる勉強会を開催します。

講師には、一般社団法人全国介護事業者連盟富山県支部および富山県厚生部高齢福祉課からお招きして、最新の状況を話題提供していただき、福祉現場における直近の課題や機器のニーズと会員企業のシーズおよび行政の最新の支援施策等について情報交換を実施し、より効果的な製品開発と課題解決につなげたいと考えます。多数のご参加をお待ち申し上げます。

日 時: 2025年8月5日(火) 14:00~16:00 (13:30より入場可)

場 所: 富山県新世紀産業機構 技術交流ビル 2階研修室 (富山市高田 529番地)

参加費: 無 料

プログラム

13:30~ 受 付

14:00~ 開 会

14:00~15:15 講 演

講演Ⅰ 「テクノロジーを活用した介護現場の生産性向上について」

講師 富山県厚生部 高齢福祉課 介護保険係長 喜多 智浩 氏

講演Ⅱ 「介護現場におけるテクノロジー導入の課題と展望 — 限られた人材で質を高める実践的アプローチ」

講師 株式会社来夢 管理者統括

一般社団法人全国介護事業者連盟 富山県支部 幹事・事務局長

矢代 虎太郎 氏

15:20~16:00 意見交換会

16:00 閉 会

【講師プロフィール及び講演要旨】

富山県厚生部 高齢福祉課 介護保険係長

きた ともひろ
喜多 智浩 氏



1984年高岡市生まれ。2012年4月に富山県庁入庁。
広報課、文化振興課、人事課等を経て、2024年4月より現職。

○講演要旨

介護サービスの需要が更に高まる一方、生産年齢人口が急速に減少することが見込まれる中で、介護人材の確保は喫緊の課題であり、介護テクノロジーを活用した介護現場の生産性向上を推進していく必要があります。県内の現状と介護現場の生産性向上支援に関する県の取組みについてお話いたします。

株式会社来夢 管理者統括

一般社団法人全国介護事業者連盟 富山県支部 幹事・事務局長

やしろう こたろう
矢代 虎太郎 氏



1974年富山県氷見市生まれ。日本大学法学部卒業後、広告・不動産業界などを経て介護業界へ転身。介護福祉士・社会福祉士資格を取得後、ICT・介護ロボット・見守りシステムの導入を通じて、業務効率とサービス品質を両立する現場改革を推進。AI等を活用した「先回りの介護」に取り組んでいる。富山県ホームヘルパー協議会理事、全国介護事業者連盟富山県支部 幹事・事務局長、同連盟東海・北陸ブロック 事務局次長を務める。

○講演要旨

人材不足が深刻化する介護現場においては、生産性の向上・業務効率・サービスの質をどう両立させていくかが重要な課題です。本講演では、介護ロボットやICT機器、見守りシステムなどを導入する際の視点と実際の効果、現場の声を交えながら、直接業務を間接業務に移行し、限られた人材で「先回りの介護」を実現するための工夫や成果を紹介します。サービスのすき間を埋める仕組みづくりや、これからの介護のかたちについても提言します。

参加申込

必要事項を記入の上、7月28日(月)まで MAIL or FAX にて申込ください。

e-mail : health@tonio.or.jp

FAX:0766-24-7122

会社・団体名

TEL:

FAX:

氏 名

部 署 ・ 役 職

M A I L

【主 催】富山県、(公財)富山県新世紀産業機構

【共 催】(一社)全国介護事業者連盟 富山県支部

【後 援】社会福祉法人富山県社会福祉協議会

【お問合せ先】(公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター ヘルスケア担当まで

〒933-0981 高岡市二上町 150 富山県産業技術研究開発センター技術開発館 2階